

2026年4月30日

報道関係各位

三菱商事都市開発株式会社

NSC(近隣型ショッピングセンター) 「MCUD Retail 東村山」 竣工のお知らせ

三菱商事都市開発株式会社(所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：森田憲司、以下「当社」)は、東京都東村山市で開発計画を進めておりましたNSC*(近隣型ショッピングセンター)「MCUD Retail 東村山」が、2026年4月30日に竣工したことをお知らせします。

* NSCとは、Neighborhood Shopping Centerの略称で、食品スーパーマーケットを核店舗とし、近隣の住宅街などを商圈とする比較的小規模なショッピングセンターのこと。三菱商事都市開発では「近隣型ショッピングセンター」としています。



外観イメージ

本施設概要

本施設は、スーパーマーケットを核テナントとする地上2階建てのNSCです。日常利用に適した店舗構成に加え、敷地内の1階・2階には駐車場を十分に確保し、快適にご利用いただける生活密着型のNSCを目指し開発しました。本施設には、核テナントとして出店するスーパーマーケットの「ベイシア」をはじめ、ドラッグストアの「マツモトキヨシ」等の地域生活を便利にする店舗が出店し、地域の暮らしをより便利で豊かにする身近な商業拠点として誕生します。なお、「ベイシア」及び「マツモトキヨシ」は2026年5月20日に開業予定です。

立地特性

本施設は、西武新宿線「東村山」駅から徒歩14分、武蔵野の自然に囲まれた閑静な住宅街に立地しています。「東村山」駅付近では現在、南北に延びる都道16号線(府中街道)や東西に延びる都道129号(鷹の道)に存する踏切を廃止し、地域の交通渋滞を解消することを目的とした鉄道の高架化工事が進められています。また、同工事と並行して東口駅前広場のリニューアル工事を推進中であり、本施設についても更なる賑わいが期待できる立地です。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先 ■

三菱商事都市開発株式会社 経営戦略部 広報担当 / mail: pr@mcud.co.jp

MCUD Retail 東村山 施設概要

所在地(地番)	東京都東村山市野口町2丁目17番地63
交通	西武新宿線「東村山」駅 徒歩14分
敷地面積	約6,600㎡
延床面積	約4,200㎡
構造・規模	鉄骨造、地上2階(店舗部分は1階のみ)
設計・施工	株式会社シーク設計・冬木工業株式会社
テナント	ベシア(スーパーマーケット)、マツモトキヨシ(ドラッグストア)、その他テナント
開業日	ベシア、マツモトキヨシ：2026年5月20日 (その他テナントは、準備が整い次第開業)

周辺地図



三菱商事都市開発の商業施設 開発済物件

名称	計画地	竣工
MCUD Retail 神南(UD 神南 2013)	東京都渋谷区神南	2013年4月
MCUD Retail 原宿(CUTE CUBE HARAJUKU)	東京都渋谷区神宮前	2013年9月
MCUD Retail 南青山(MCUD 南青山 01)	東京都港区南青山	2014年8月
MCUD Retail 横浜(MARINE & WALK YOKOHAMA)	神奈川県横浜市中区新港	2016年2月
MCUD Retail 銀座(PUZZLE GINZA)	東京都中央区銀座	2016年2月
MCUD Retail 大森(マチノマ大森)	東京都大田区大森西	2018年9月
MCUD Retail 蕨錦町	埼玉県蕨市錦町	2021年2月
MCUD Retail 東村山	東京都東村山市野口町	2026年4月

■ 本リリースに関するお問い合わせ先 ■

三菱商事都市開発株式会社 経営戦略部 広報担当 / mail: pr@mcud.co.jp

開発中物件

名称	計画地	竣工予定
(仮称)鎌倉梶原商業施設計画	神奈川県鎌倉市梶原	2026年夏
(仮称)所沢市小手指町商業施設計画	埼玉県所沢市小手指町	2026年秋
(仮称)大阪市平野区複合開発計画(商業)	大阪府大阪市平野区平野北	2027年冬

三菱商事都市開発について

三菱商事都市開発は「構想力と実現力で、都市の未来を育む。」を Purpose として掲げ、インダストリアル領域とリテール・エンターテインメント領域を中心に型にはまらない不動産・都市開発を行っています。インダストリアル領域ではドライ物流倉庫に加え、自動倉庫を含めた冷凍冷蔵倉庫やマルチテナント型製造・研究開発施設(innoba(イノーバ))、マルチテナント型ライフサイエンス研究開発施設(アイパーク神戸)の開発にも注力しています。また、リテール・エンターテインメント領域では都心型商業施設や NSC(近隣型ショッピングセンター)、ホテルの開発に加え、横浜赤レンガ倉庫等におけるイベント事業も手掛けています。更に、アリーナ等を核とした大規模都市開発にも取り組んでいます。

今後も国内外における幅広い産業・顧客接地面を持つ三菱商事グループの総合力を最大限に活かし、お客様やパートナーとともに都市の可能性を開いていきます。